

憲法しんぶん速報版

第 116 号

2005 年 4 月 29 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

改憲めざす自民、民主党内論議大詰め

5・3憲法集会の大きな成功を

衆参の憲法調査会が、その権限を大きく逸脱して改憲に向けての論点整理ともいふべき「最終報告書」を提出し、自民党、民主党内の改憲に向けた意見集約も大詰めを迎えています。こうしたなか、施行 58 周年の憲法記念日を前に、各地の憲法会議は新たな運動の前進をめざし、記念集会の成功に向けて全力をあげています。

5・3集会プログラム確定

憲法会議や市民団体、宗教者団体などで構成する実行委員会が主催する東京の「2005 年 5・3 憲法集会」の開催要綱、プログラムが確定しました。

◇名称 9 条を守る大きなうねりを！

とめよう憲法改悪 5・3 憲法集会

◇日時 5 月 3 日 午後 1 時 30 分(12 時 30 分開場) 集会後銀座パレード

◇会場 日比谷公会堂(第 2 会場あり)

◇プログラム

- ・主催者あいさつ 「憲法」を愛する女性ネット 山口菊子
- ・あいさつ 三木睦子
- ・各界からの報告
教育基本法改悪反対 八尋麻子
葛飾ビラ配布弾圧事件 荒川庸生
信教の自由をめぐる 糸井玲子

横須賀空母母港化問題 呉東正彦

・コーラス 神楽坂女声合唱団有志

・スピーチ

ノンフィクション作家 山崎朋子

愛知大学教授 小林 武

日本共産党委員長 志位和夫

社会民主党党首 福島みずほ

・アピール提案 憲法会議 米山純子

調査会報告書の批判特集

憲法会議は 4 月 20 日、衆参憲法調査会報告書が権限を逸脱した改憲の論点整理であり、徹底批判の運動を展開するとの声明を発表しました。

そのため、憲法会議は『月刊憲法運動』5 月号を通常号の倍の頁にし、16 人の憲法研究者が分担し、衆院憲法調査会報告書を中心に改憲論批判の特集を準備しています。5 月中旬発行予定。

民主党が「提言」へ中間報告

民主党憲法調査会は4月25日、「民主党『憲法提言』の策定に向けて」と題する枝野幸男会長名の文書を発表しました。衆参両院の憲法調査会報告書を高く評価し、党内の論議の活性化をうながしたもので、「提言」に向けた中間報告となっています。注目の9条については、「『制約された自衛権』を明確に位置づける」、「国連主導の集団安全保障活動への参加を規定する」とのこれまでの合意点を確認しています。

なお、この日の党憲法調査会総会には、「憲法改正国民投票法制に係る論点とりまとめ案」が提出されました。個別投票方式を原則にする、外国人の国民投票運動を認める、投票権は18歳から、などの提案がなされています。

各地の5・3集会から

①開催日②講師等③主催

【北海道】 ①3日②京都大学教授・大西広③憲法会議、革新懇、道労連、安保破棄実行委

【岩手】 ①3日②河相一成・東北大学名誉教授 歌・きたがわてつ③憲法会議、労連、革新懇など

【秋田】 ①3日②渡辺治・一橋大学教授③実行委員会

【宮城】 ①3日②杉原泰雄・一橋大学名誉教授③憲法会議、護憲平和センター、憲法を守る市民委員会

【福島】 ①3日②坂本修弁護士③実行委員会

【千葉】 ①3日②郡山総一郎・カメラマン、佐藤剛造・弁護士③憲法会議

【神奈川】 ①3日②小林直樹・東京大

学名誉教授③憲法会議

【山梨】 ①3日②上田耕一郎・日本共産党副委員長③実行委員会

【石川】 ①3日②宮井清暢・富山大学教授③実行委員会

【静岡】 ①3日②石川康宏・神戸女学院大学教授③憲法会議

【岐阜】 ①3日②西野瑠美子(「戦争と女性への暴力」日本ネット)③憲法会議、9条センター(準)他

【愛知】 ①3日②ベアテ・シロタ・ゴードン、久保田弘信・フォトジャーナリスト) ③憲法会議

【三重】 ①3日②近藤敦・名城大学教授) ③憲法会議

【京都】 ①4月30日②森英樹・名古屋大学教授③憲法会議、自由法曹団、憲法を守る婦人の会

なお、3日は5・3憲法集会 in 京都

【大阪】 ①3日②藤本義一・作家③大阪の宗教者、弁護士の九条の会など

【兵庫】 ①3日②愛敬浩二・名古屋大学教授③憲法会議

【鳥取・西部】 ①3日②植松健一・島根大学助教授③実行委員会

【島根】 ①3日②斉藤貴男・ジャーナリスト③実行委員会

【広島】 ①3日②伊藤千尋・ジャーナリスト、第2部ミュージカル風憲法劇③実行委員会

【山口】 ①3日②松井幸夫・関西学院大学教授③実行委員会

【香川】 ①3日②シンポジウム③憲法を生かす県民の会

【高知】 ①3日②青木宏治・高知大学教授) ③実行委員会

【長崎】 ①3日②湯川れい子・音楽評論家③実行委員会